



このスタッフはあまりにも膨大な魔力を消費するため、スタッフ部分 (0.5lb) とバックパック部分 (9.5lb) に分かれており、両者はケーブルで繋がっている。初期状態 10 チャージ。

バックパックを背負い、スタッフを両手で構えて「汚物は消毒だあ〜!!」と叫ぶ(標準アクション)と、先端から直径 5 フィート、長さ 30 フィートの筒状の炎が吹き出し、範囲内のすべての物体に 3d6 の炎ダメージを与える。反応セーブ DC15 で半減。これはスタッフのチャージを 1 消費する。

また、「ハッハア〜! 汚物は消毒だあ〜!!」と元気に叫ぶ(標準アクション)と、先端から 30 フィート円錐の炎が吹き出し、範囲内のすべての物体に 9d6 のダメージを与える(反応セーブ DC17 で半減)。このダメージの半分は炎ダメージであるが、もう半分(小数切捨て側)は SEIKIMATSU ダメージなので、炎への抵抗力などでは軽減されない。この使用法はスタッフのチャージを 5 消費する。

バックパックを背負ってないとこのスタッフは使用できないが、背負っている間はバックパックが破壊される危険性がある。バックパックは(10+ 使用者の Dex ボーナス)の AC をもつものとし、硬度 5、HP5 である。直接攻撃によってこれが破壊されたなら、中に貯められていた魔力が爆発

し、バックパックを中心として 20 フィート半径に 9d6 炎ダメージを与え(反応セーブ DC17 で半減) スタッフは破壊される。範囲攻撃によって傷つくことはないが、セーブで 1 を振って所持品が壊れる可能性がある場合には真っ先にコレが破壊される。バックパックは物騒なナリをしているので、知的生物であればこれを破壊することがとんでもない結果に繋がることを容易に予想できる。

バックパックを背負っていれば、スタッフは武器を抜くのと同等のアクションで装備でき、使わないときは片手に保持することができる。バックパックを背負ったりはずしたりするのは全ラウンドアクションである。

Moderate Evocation; Price 12,000gp (適当)

D20 モダンの Flamethrower からヒントを得ています。